

発行／磐田市議会 磐田市国府台3-1 <http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>
 編集／議会報編集委員会 電話〈0538〉37-4822 ファックス〈0538〉37-4845 (議会事務局)

議長に小野泰弘氏を選出 副議長は増田暢之氏

5月臨時会

5月臨時会は、5月14日から5月21日までの8日間の会期で開催し、正副議長の選挙、組合議会議員の選挙等を行い、議長には小野泰弘氏、副議長には増田暢之氏を選出しました。そのほか、市長提出の8議案についても慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決・承認・同意しました。

議長



小野泰弘 (62歳)

公明党磐田
 大泉町14番地5

副議長



増田暢之 (69歳)

志政会
 気子島1052番地

監査委員

川村孝好
 66歳

就任のいそがし

より開かれた議会、市民の期待に応えられる議会へ

磐田市議会議長 小野泰弘

市民の皆様方には、平素より市政及び本市議会に對しまして、格別の御理解と御協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。このたびの5月臨時会におきまして、議員各位の御推挙により、議長の重責を担わせていただくこととなり、その責務の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

さて、本市も合併10周年の節目の年を迎えることとなりました。合併協議の際の、あの熱い思いは十分に果たされたのでしょうか。まだまだ道半ばと言えるかもしれません。この節目の年は、次の飛躍のためのスタートラインにしなければなりません。遠州の千年都市とも言える磐田市には、歴史・文化・伝統による潜在的な力があり、そこに五つの地域の個性が有機的に結びついたとき、他の自治体にはない力があらわれるものと確信しています。

市議会といたしましても、議会基本条例を基本理念、行動指針として、行政と真摯な議論を重ね、今まで以上に市民の皆様が開かれた議会、そして市民の皆様への期待に応えられる議会になるよう全力を傾注してまいります。今後とも御理解、御協力をお願い申し上げます。

主な内容 (ページ)

- 常任委員会委員、各種役員・委員 …………… 2～3
- 25年度政務活動費の会派別収入・支出状況 …………… 3
- 審議結果、編集後記 …………… 4

常任委員会委員

◎委員長 ○副委員長
総務委員会

◎松野正比呂 ○稲垣あや子
草地博昭 芥川栄人
細谷修司 太田佳孝
鈴木昭二 岡 實
増田暢之

民生教育委員会

◎寺田辰蔵 ○高田正人
虫生時彦 絹村和弘
八木正弘 鈴木喜文
高梨俊弘 小野泰弘
川村孝好 小野泰弘

建設産業委員会

◎寺田幹根 ○加藤文重
芦川和美 川崎和子
根津康広 加藤治吉
山田安邦

予算委員会

◎岡 實 ○川崎和子
草地博昭 芦川和美
芥川栄人 細谷修司
太田佳孝 虫生時彦
絹村和弘 加藤文重
寺田幹根 松野正比呂
寺田辰蔵 八木正弘

(下段に続く)



議会運営委員会委員

高田正人 鈴木喜文
根津康広 稲垣あや子
高梨俊弘 小野泰弘
加藤治吉 鈴木昭二
川村孝好 増田暢之
山田安邦

◎委員長 ○副委員長

◎加藤治吉 ○高梨俊弘
芥川栄人 細谷修司
寺田幹根 松野正比呂
鈴木喜文 岡 實
山田安邦

組合議会議員

中遠広域事務組合議会

草地博昭 芥川栄人
川崎和子 稲垣あや子
小野泰弘 増田暢之
山田安邦

養護老人ホームとよおか管理組合議会

寺田辰蔵 小野泰弘
太田川原野谷川治水水防組合議会

太田佳孝 絹村和弘
岡 實

中東遠看護専門学校組合議会

芦川和美 小野泰弘
増田暢之

浅羽地域湛水防除施設組合議会

細谷修司 八木正弘

各種役員・委員 (議員選出)



公務災害補償等認定委員会委員

八木正弘

一般財団法人磐田市振興公社評議員会評議員

鈴木喜文

磐田市交通安全対策委員会委員

太田佳孝

磐田市文化施設等のあり方に

関する検討委員会委員

小野泰弘

磐田市市歌選定委員会委員

川崎和子

磐田市土地開発公社理事

松野正比呂 山田安邦

磐田市土地開発公社監事

川村孝好

磐田市地域公共交通会議委員

小野泰弘

磐田市社会教育委員

根津康広

磐田市青少年問題協議会委員

草地博昭 太田佳孝

磐田市民文化会館等運営委員会委員

絹村和弘 八木正弘

ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会顧問
小野泰弘

社会福祉法人磐田市社会福祉協議会評議員
寺田辰蔵

磐田市民生委員推薦会委員
高田正人 高梨俊弘

磐田市社会を明るくする運動推進委員会委員
小野泰弘

磐田市農業振興地域整備促進協議会委員
細谷修司 稲垣あや子

磐田市林業振興協議会委員
芥川栄人 稲垣あや子

磐田市特別業務地区建築審議会委員
太田佳孝

磐田市都市計画審議会委員
細谷修司 虫生時彦

磐田市地区計画審議会委員
山田安邦

磐田市旅館建築審査会委員
高梨俊弘

磐田都市計画事業磐田市駅北土地区画整理審議会委員
川崎和子

磐田市豊岡地区一雲済川改修促進協議会委員
鈴木昭二

会派名簿

(平成26年5月21日現在)

(◎代表者)

◇志政会

◎寺田幹根 草地博昭
細谷修司 絹村和弘
高田正人 加藤治吉
鈴木昭二 川村孝好
岡 實 増田暢之

◇新磐田

◎加藤文重 芦川和美
芥川栄人 虫生時彦
松野正比呂 寺田辰蔵
川崎和子

◇日本共産党磐田市議団

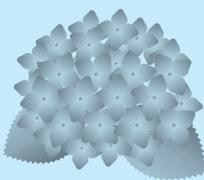
◎稲垣あや子 根津康広
高梨俊弘

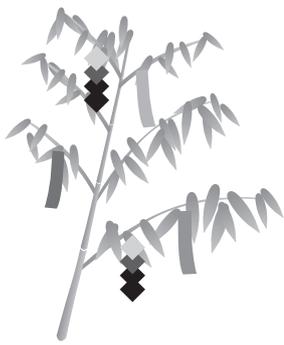
◇きずなの会

◎山田安邦 太田佳孝
八木正弘

◇公明党磐田

◎鈴木喜文 小野泰弘





浜松袋井線建設促進期成同盟
会監事
小野泰弘
浜松袋井線建設促進期成同盟
会委員
寺田幹根
根津康広
浜松袋井線建設促進期成同盟
会評議員
根津康広
県道袋井大須賀線外二線整備
促進期成同盟会委員
小野泰弘
天竜川治水促進期成同盟会副
会長
岡 實
天竜川治水促進期成同盟会監事
川村孝好
天竜川治水促進期成同盟会理事
芥川栄人 高田正人
加藤治吉
遠州灘沿岸保全対策促進期成
同盟会委員
芦川和美 小野泰弘
二級河川太田川水系蟹田川整
備促進協議会顧問
八木正弘

磐田市廃棄物減量化等推進審
議会委員
高田正人
磐田市立図書館協議会委員
高梨俊弘
磐田市立小・中学校通学区
審議会委員
草地球昭 芦川和美
磐田市旧見付学校協議会委員
虫生時彦
福田町史編さん委員会委員
加藤治吉
磐田市遠江国分寺跡整備委員
会委員
寺田辰蔵 高田正人
磐田市立学校給食運営委員会
委員
増田暢之
磐田市消防賞じゅつ金審査委
員会委員
松野正比呂
中遠地域消防救急広域化推進
協議会委員
小野泰弘
中東遠地域消防指令業務共同
運用推進協議会委員
小野泰弘



25年度 政務活動費の会派別収入・支出状況

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に役立てるために必要な経費の一部として、議会の会派からの申請により交付されるもので、地方自治法に基づき条例で定めています。議員の政策立案能力向上や、議会の監視機能の強化を図るための活動などに活用されています。

本市の政務活動費は1人当たり年額30万円で、上半期と下半期の2回にわけて会派に交付されます。25年度の会派別収入・支出状況は下表のとおりで、残余金は市へ返納されました。

なお、市議会ホームページで金銭出納簿も公開しています。

(単位：円)

会派名		志政会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	きずなの会	公明党磐田	合計	
交付対象人数		11人	7人	3人	3人	2人	26人	
収入	交付金	上期	1,650,000	1,050,000	450,000	450,000	300,000	3,900,000
		下期	1,650,000	1,050,000	450,000	450,000	300,000	3,900,000
	雑収入	187	136	38	58	58	477	
	合計	3,300,187	2,100,136	900,038	900,058	600,058	7,800,477	
支出	研究研修費	0	0	45,630	90,630	0	136,260	
	調査旅費	1,372,221	439,170	130,320	388,440	0	2,330,151	
	資料作成費	0	0	0	0	0	0	
	図書・資料費	267,805	13,140	0	58,150	0	339,095	
	広報費	349,820	1,127,115	610,617	0	0	2,087,552	
	広聴費	2,500	0	3,000	0	0	5,500	
	事務費	445,068	118,970	63,016	88,574	87,269	802,897	
	要請・陳情活動費	0	2,100	0	0	0	2,100	
合計	2,437,414	1,700,495	852,583	625,794	87,269	5,703,555		
残余金		862,773	399,641	47,455	274,264	512,789	2,096,922	

※1 下半期途中に1人減となり、その際の返還金210,268円が残余金に含まれます。

本会議・委員会を傍聴してみませんか

議会では皆さんの生活に直結した重要な問題が審議されます。議会活動や市政を身近に知るためにも、議会を傍聴されてみてはいかがでしょうか。

【傍聴の手続き】

受付は、本会議または委員会等の当日、本庁舎5階の議会事務局で行います。住所・氏名を記入していただき、傍聴券を受け取ってから議場または委員会室にお入りください。

【傍聴者の皆様へお願い】

傍聴の際は、次のことを守ってください。

- ◆ 議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- ◆ 談論したり、歌をうたったり、笑い声を上げたり、騒ぎ立てたりしないこと。
- ◆ はち巻き、腕章の類をするなど示威的行為をしないこと。
- ◆ 帽子、コート等を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により、議長の許可を得たときはこの限りではありません。
- ◆ 飲食または喫煙をしないこと。
- ◆ みだりに席を離れ、または不適切な行為をしないこと。
- ◆ 議場の秩序を乱し、または会議の妨害になるような行為をしないこと。
- ◆ 携帯電話の電源を切ること。
- ◆ 議員席側には絶対に入らないこと。



審 議 結 果

■全会一致により可決・承認・同意された議案

- (1) 専決処分（国保税条例の一部改正）
- (2) 26年度一般会計補正予算（第1号）
- (3) 26年度（仮称）豊田東コミュニティセンター新築工事（建築）請負契約の締結
- (4) 教育委員会の委員任命の同意
- (5) 固定資産評価審査委員会の委員選任の同意
- (6) //
- (7) //
- (8) 監査委員選任の同意

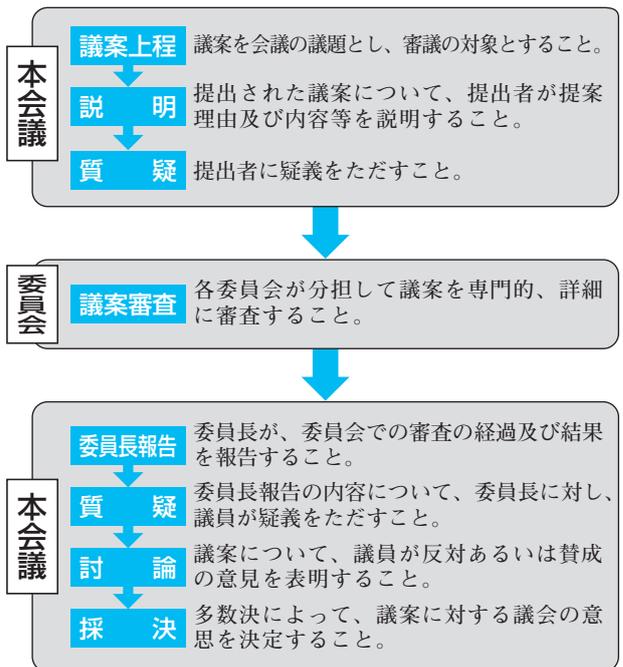
■本会議で行われた選挙

- (1) 市議会議長の選挙
- (2) 市議会副議長の選挙
- (3) 中遠広域事務組合議会議員の補欠選挙
- (4) 養護老人ホームとよおか管理組合議会議員の補欠選挙
- (5) 中東遠看護専門学校組合議会議員の補欠選挙

■そのほか本会議で議題となった案件

- (1) 市議会議長の辞職
- (2) 市議会副議長の辞職
- (3) 市議会常任委員会委員の所属変更
- (4) 市議会運営委員会委員の選任
- (5) 市議会議員の派遣

議案採決までの流れ



※請願についても同じ流れです。

編集後記

今号から、議会報編集委員会は新しいメンバーになりました。委員全員が協力し、より読みやすく、分かりやすい紙面となるよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

〈議会報編集委員会〉

- | | | | | |
|----|----|----|------|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 鈴木 | 絹村 | 芦川 | 八木 | 根津 |
| 喜文 | 和弘 | 和美 | 正弘 | 康広 |